

あつたかだより



2号

あつたか恋し野 発行
2020年3月



▲2カ月に1回集まって話し合っています。地域の状況やサロン、老人クラブ等の話題もでています。

一年間の活動を報告しますー！
昨年度、恋し野地域に住む65歳以上の方々を対象に実施した「生活状況に関するアンケート（502名の方が回答）」の結果から、地域での見守り活動を中心に、5回の会議を行ってきました。
グループに分かれて、それぞれの地域の状況や、すでに見守り活動をされ

ている様子などを報告しあうことで、それぞれの地域の特徴について、全体で共有することができました。

■認知症について学ぶ

8月の全体会議では、中村さん（市いきいき健康課）による「認知症」講座を行っていただき、みんなで取り組む認知症の予防とケアについて学習しました。

■勉強のため大阪へ

9月には、グランキューブ大阪で開催された「いきがい・助け合いサミット in 大阪」に、世話人の藤田さんと事務局が参加し、全国での取り組みを聞いてきました。



■新型コロナウイルス：

3月開催予定だった第12回の全体会議は、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況から、延期となってしまいました。1月の全体会議で議論した「見守りグループ」の立ち上げ、「地域づくり」に関する講演会の開催に向けて、さらに、検討していきます。

感染予防のポイントは、特に外出した後や咳をした後、口や鼻、目などに触る前には手洗いを徹底しましょう！咳やくしゃみをする場合には口と鼻をティッシュや手で覆いましょう。その後、ティッシュは捨て、流水と石鹸で手を洗いましょう。



■『あったか恋し野』、何ですか？

「あったか恋し野?」「何をしているのか、わからない」「誰がやっているのか、わからない」等、残念ながらよく言われます。

役所的な呼び方では「橋本市生活支援体制整備事業第2層協議体」です。何のこっちゃわかりません。

一言では難しいですが、まずは、地域に住んでいる私たちが、地域の中での困りごとに関心をもって、自分たちで出来ることはお互いに支え合っているという一人一人の気持ちを育んでいくことだと思います。そのためにもどのように進めていけば良いか定期的に話し合い、恋野地区らしい取り組みへとつなげていく場が、「あったか恋し野」だと思って

います。

恋野地区に住んでいて、地域での助け合い、見守り、元気がでる取り組みなど、前向きに関わっていただける方なら、どなたでもメンバーになっていただけます。結成時からの方、所属団体の関係で交代された方など合わせて26名のメンバーで頑張っています。

新メンバー募集中です!!

- あ** 飽きるまで
- つ** 続けて住みたいこの場所で
- た** 互いに支え支えられ
- か** 介護保険も利用して
- こ** 声をかけあい顔も見て
- い** いろんなことはあるけれど
- し** しっかり動こう
- の** のんびりのびのび